



Tokyo Tech

東京工業大学リベラルアーツ研究教育院シンポジウム

東工大における文理共創とは何か

日時:2021年10月25日(月)16:15~18:00

開催:ZOOMにて開催(下記、URL/QRコードよりお申し込みください)

- 登壇: 問題提起:上田紀行(リベラルアーツ研究教育院長)
論点整理:川名晋史(リベラルアーツ研究教育院准教授)
報告①:磯部敏宏(物質理工学院准教授)
報告②:伊藤亜紗(科学技術創成研究院/
リベラルアーツ研究教育院教授)
報告③:久堀 徹(科学技術創成研究院長)



趣旨:

本年4月1日に施行された新科学技術基本法(科学技術・イノベーション基本法)で、近年の科学技術・イノベーションの急速な進展を見据え、人文科学を含む科学技術の振興とイノベーション創出の振興を一体的に図っていくための改正が行われました。本学でも2016年の教育改革によって、将来、科学・技術の力で世界に貢献するため、学生が自ら進んで学び、鍛錬する“志”を育てること、卓越した専門性に加えてリーダーシップを備えた理工系人となること为目标されてきました。

本学の理工系の研究・教育が高い水準にあることは疑いもないことです。本学はこれに加え、リベラルアーツ教育によって、動機付け、ビジョンの発見、リーダーシップの涵養など、社会性・人間性・創造性の観点から他大学にはない教育を実現していると、私たちリベラルアーツ研究教育院は自負しています。今般、私たちは、上記改正にあたって示された「人文科学を含む科学技術の振興とイノベーション創出の振興」について、東工大の理工系の知と人文学・社会科学的知との共創に関わる教育のあり方や研究の前進について議論をすることにより、さらに本学の発展、ひいては社会のよりよき変革に寄与することを発願いたしました。

そのためシンポジウム「東工大における文理共創とは何か」を開催し、議論の端緒を掴み、方向性を明確にし、もって議論を全学に広げていきたいと考えています。



- お問合せ:弓山達也(リベラルアーツ研究教育院教授)
yumiyama[at]ila.titech.ac.jp ([at]を@に変換ください)
○お申し込み:<https://forms.gle/5t7EDwXutZ3N2NWA6>
10月23日締切。翌日にZOOM情報を送付します。